

患者向医薬品ガイド

2015年7月更新

ベラプロストNa錠 20μg「YD」 ベラプロストNa錠 40μg「YD」

【この薬は?】

販売名	ベラプロストNa錠 20μg「YD」 BERAPROST Na TABLETS 20μg	ベラプロストNa錠 40μg「YD」 BERAPROST Na TABLETS 40μg
一般名	ベラプロストナトリウム Beraprost Sodium	
含有量 (1錠中)	20μg	40μg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知りたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDAホームページ「医薬品に関する情報」
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は?】

- この薬は、プロスタサイクリン誘導体製剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- この薬は、血液が固まりやすくなっている状態を改善し、血管を広げ、血液の流れをよくして、足の痛みや冷え等の症状を改善する働きがあります。
- この薬は、肺血管平滑筋を弛緩させることによって肺血管を広げて血圧を下げる働きがあります。
- 次の目的および病気の人に処方されます。

慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍、疼痛及び冷感の改善

原発性肺高血圧症

- この薬は、体調がよくなつたと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・出血している人（血友病、毛細血管脆弱症、上部消化管出血、尿路出血、喀血、眼底出血等）

- ・妊婦または妊娠している可能性のある人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。

- ・抗凝血剤、抗血小板剤、血栓溶解剤を使用している人

- ・月経期間中の人

- ・出血しやすい人

- ・腎臓に高度の障害のある人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

〔慢性動脈閉塞症に伴う潰瘍、疼痛及び冷感の改善の場合〕

一日量	120 μ g
飲む回数	1日3回食後

1日量を3回に分けて食後に飲みます。

〔原発性肺高血圧症の場合〕

	開始量	最大量
一日量	60 μ g	180 μ g
飲む回数	1日3回食後	1日3～4回

原発性肺高血圧症の場合、ベラプロストナトリウムとして1日量60 μ gを1日3回に分けて食後に飲み始め、漸次增量されます。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは?】

- 原発性肺高血圧症の人で、ケアロード LA 錠 60 μg、ベラサス LA 錠 60 μg からこの薬へ切り替える場合には、ケアロード LA 錠 60 μg またはベラサス LA 錠 60 μg を飲んだ後、12 時間以上が経ってから飲んでください。また、ケアロード LA 錠 60 μg、ベラサス LA 錠 60 μg と同じ量のこの薬に切り替えると、過度の使用となります。医師の指示に従ってください。
- 意識障害（意識がうすれる、気を失うなど）があらわれることがありますので、自動車の運転などの危険を伴う機械を操作する時は、十分に注意してください。
- 妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- 授乳は中止してください。
- 他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は?

特にご注意いただきたい重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
出血傾向（脳出血、消化管出血、肺出血、眼底出血） しゅっけつけいこう（のうしゅゅっけつ、しょうかかんしゅっけつ、はいしゅっけつ、がんていしゅっけつ）	鼻血、歯ぐきの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい、片側のまひ、意識の低下、考えがまとまらない、頭痛、しゃべりにくい、吐き気、嘔吐（おうと）、手足のまひ、しびれ、半身不随、意識を失って深く眠りこむ、判断力の低下、血を吐く、腹痛、血が混ざった便、黒色便、血の混じた痰、視力の低下、明るい壁面を見たとき蚊が飛んでいるように感じる
ショック	冷や汗、めまい、意識がうすれる、考えがまとまらない、血の気が引く、息切れ、判断力の低下
失神 しっしん	気を失う
意識消失 いしきしょうしつ	意識がなくなる、考えがまとまらない、気を失う
間質性肺炎 かんしつせいはいえん	発熱、息切れ、から咳、息苦しい
肝機能障害 かんきのうしょうがい	からだがだるい、白目が黄色くなる、吐き気、嘔吐（おうと）、食欲不振、かゆみ、皮膚が黄色くなる、尿が黄色い
狭心症 きょうしんしょう	冷や汗、胸がしめつけられる感じ、胸が押しつぶされるような感じ、胸の痛み、胸を強く押さえつけた感じ
心筋梗塞 しんきんこうそく	冷や汗、急激に胸を強く押さえつけられた感じ、狭心痛、息苦しい

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	片側のまひ、しびれ、からだがだるい、発熱、冷や汗
頭部	意識の低下、考えがまとまらない、頭痛、めまい、意識がうすれる、意識がなくなる
顔面	鼻血、血の気が引く
眼	視力の低下、明るい壁面を見たとき蚊が飛んでいるように感じる、白目が黄色くなる
口や喉	歯ぐきの出血、しゃべりにくい、吐き気、嘔吐(おうと)、血を吐く、血の混じった痰、から咳
胸部	吐き気、息切れ、息苦しい、胸がしめつけられる感じ、胸が押しつぶされるような感じ、胸を強く押さえつけた感じ、胸の痛み、急激に胸を強く押さえつけられた感じ、狭心痛
腹部	吐き気、腹痛、食欲不振
手・足	手足のまひ、しびれ、半身不随、片側のまひ
皮膚	あおあざができる、かゆみ、皮膚が黄色くなる
便	血が混ざった便、黒色便
尿	尿が黄色い
その他	出血が止まりにくい、意識を失って深く眠りこむ、判断力の低下、気を失う

【この薬の形は?】

販売名	ベラプロスト Na 錠 20 μg 「YD」	ベラプロスト Na 錠 40 μg 「YD」
形状	フィルムコーティング錠    PTP シート 表面 裏面 	フィルムコーティング錠    PTP シート 表面 裏面 
直径	6.0mm	8.1mm
厚さ	3.0mm	3.6mm
重さ	100mg	198mg
色	白色	白色
識別コード	Y D 460	Y D 663

【この薬に含まれているのは？】

販売名	ベラプロストNa錠 20μg「YD」	ベラプロストNa錠 40μg「YD」
有効成分	ベラプロストナトリウム	
添加物	乳糖水和物、セルロース、カルメロースCa、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、酸化チタン、タルク	

【その他】

●この薬の保管方法は？

- 直射日光と湿気を避けて室温（1～30°C）で保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- 絶対に他の人に渡してはいけません。
- 余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- 症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- 一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：株式会社 陽進堂 (<http://www.yoshindo.co.jp/>)

お客様相談室

電話：0120-647-734

受付時間：9時～17時30分

（土、日、祝日、その他当社の休業日を除く）